

構成と声部の役割を理解して全体の響きを聞き深めよう

年 組 番 氏名

その仕組みをさぐれ！

1 基礎データ

- ① 演奏楽器： _____ 演奏人数： _____ 人
- ② 多声音楽： _____ や _____ もその一つ

③ 作曲者： _____ 《 _____ 》 [1685～1750] _____ 時代

J.S.バッハは現在のドイツのほぼ中央に位置するアイゼナハに生まれました。数十人の（ _____ ）を生み出している音楽家一族の家系で、他の兄弟同様に、彼も兄から鍵盤楽器を習ったといわれています。その後作曲家として膨大な数の作品を残しましたが、宮廷や教会専属の演奏家としても活躍しました。J.S.バッハはこの時代に至るまでに形成されてきたさまざまな音楽の構成方法をまとめ上げました。

フーガ	ソプラノ	[_____]	対位句	自由旋律～		第2部	第3部
	アルト		[_____]	対位句	自由旋律～		
	テノール			[_____]	対位句		
	バス				[_____]～		

2 調査開始 （1）調性と主題が表れる声部を確認しよう！

		長	短	S	A	T	B	感じる雰囲気や印象
第1部	1							
	2							
	3							
	4							
第2部	5							
	6							
	7							
	8							
第3部	9							
	10							

（2）主題以外の旋律は何をしている？

① 35小節からのアルトは何をしていて、全体の雰囲気にとどのような影響や効果を与えているだろうか。

② 58小節～63小節ストレッタの部分のソプラノとテノールの旋律はどんな音の動きをしていて、この部分は全体の響きや曲全体にとどのような影響を与えているだろうか。

3 調査報告書

この曲の特徴や良さについて、まとめよう！